



2024年2月14日

ソニー銀行株式会社が発行する
サステナビリティ・リンク・ボンドへの投資について

千葉銀行（頭取 米本 努）は、当行の業務提携先であるソニー銀行株式会社（代表取締役社長 南啓二、以下 ソニー銀行）が発行するサステナビリティ・リンク・ボンド（以下 ソニー銀行SLB）への投資を行いましたので、お知らせします。

「サステナビリティ・リンク・ボンド」とは、発行体が事前に設定したサステナビリティ/ESG目標の達成状況に応じて、条件などが変化する債券です。

ソニー銀行SLBの重要業績評価指標（KPI）は、適格基準を満たす省エネルギー性に優れた建物を対象とした住宅ローンの残高としており、ソニー銀行は高性能住宅の普及・促進のため、環境配慮型住宅に対して特別金利の提供を行うことで、持続可能な社会への貢献を目指しています。

当行は、ソニー銀行の取組みが持続可能な社会の発展・SDGsの達成に繋がっていくことを期待し、この度、本債券を50億円購入しました。

当行は今後も、誠実かつ公正な企業活動を行うことを通じて、地球温暖化に対応する気候変動対策を含むさまざまな環境・社会課題解決に繋がる事業、SDGsの達成に貢献する事業を資金面からサポートし持続可能な社会の形成に寄与すべく、社会的使命・役割を果たして参ります。

<本債券の概要>

発行体	ソニー銀行株式会社
年限	5年
発行総額	200億円
発行日	2024年2月13日
KPI	適格基準を満たす省エネルギー性に優れた建物を対象とした住宅ローン残高
SP T	2027年度までに適格基準を満たす省エネルギー性に優れた建物を対象とした住宅ローン残高870億円の達成

当行グループは、「一人ひとりの思いを、もっと実現できる地域社会にする」をパーパスに掲げ、地域の社会的課題解決に貢献するなど社会的価値を提供し、地域に寄り添うエンゲージメントバンクグループを目指します。

以上